

2018年12月3日

報道関係各位

JNC株式会社

負極材料の共同開発企業（米国）へ出資のお知らせ

JNC株式会社(東京都千代田区、社長：後藤泰行)は、負極材料添加剤の共同開発先である NanoGraf Corporation(法的所在地：アメリカ合衆国デラウェア州、CEO：Samir Mayekar、旧社名 SiNode Systems, Inc.)へ 250 万 USD の出資を致しました。

◇ — — ◇ — — ◇ — — ◇

当社グループは、リチウムイオン二次電池向けの負極材料添加剤の研究開発をすすめており、2015年度より米国ベンチャー企業の NanoGraf Corporation 社と共同開発を実施してきました。両社技術の組み合わせにより、顧客ニーズを満たせる見通しが得られたため、出資を致しました。

両社で開発している負極材料添加剤は、革新的な層状構造のシリコンとグラフェンの複合技術を用いています。それによりリチウムイオン二次電池の高容量化と、充放電を繰り返しても容量が落ちにくい長寿命化が可能となり、従来のリチウムイオン二次電池よりも1回の充電で長時間使用でき、なおかつ寿命も延ばすことができます。

今後当社では、市場拡大が期待されるリチウムイオン二次電池への優れた部材供給を行うとともに、安定した品質の一層の向上を目指し積極的に取り組んでまいります。

< NanoGraf Corporation 社概要 >

- (1) 所在地 アメリカ合衆国イリノイ州シカゴ
- (2) 設立 2018年(前身の SiNode 社は 2012年創業)
- (3) CEO Samir Mayekar
- (4) 従業員数 9名
- (5) 出資時期 2018年11月
- (6) ホームページ www.nanograf.com

以上

【本件に関する問い合わせ先】

JNC株式会社 研究開発本部 03-3243-6330
総務部 (CSR・広報担当) 03-3243-6370